

意見交換会実施報告書（地区コミ単位）

【1班】

地 区 コ ミ	湯田地区コミュニティ協議会			参加人員	47人	
開 催 日 時	平成26年 7月17日（木） 19：00 ～ 21：00					
開 催 場 所	湯田地区コミュニティセンター					
出 席 議 員 （ 担 当 ）	議 員 名	出欠	担 当	議 員 名	出欠	担 当
	谷津 由尚	○	議会活動報告	福田 俊一郎	○	
	瀬尾 和敬	○		福元 光一	○	
	江口 是彦	○	司会・進行	徳永 武次	○	記録・報告書作成

意見交換の内容

（凡例 ◆地区の意見 ◇議員の意見）

1 川内温泉の開発観光誘致

《意見交換の概要》

① 湯之元バイパストンネルの早期実現について

- ◇ 県の地元回答では9月着工と説明してあった。本年度予算措置してあるが、現時点では、掘削開始が本年末（12月頃）であり、今後、地元説明会を行い詳細が説明される。

② バイパストンネル捨土での市有地開発について

- ◇ 民有地の一部を市で買収しており、ここに掘削残土を処分するが、敷地造成を行い、広場として活用することは可能である。将来的には公園化を検討する価値はある。
- ◆ 掘削残土での開発は以前より出ているので、現状の内容をもっと確認して、話し合いに応じてほしい。
- ◆ 埋め立て面積はどのくらいになるか。
- ◇ 市の買い上げ面積程度の広さとなるが、具体的にはこれからである。
- ◆ 市は何の目的で民地買い上げをしたのか。
- ◇ 残土処理をするために買い上げている。
- ◇ 従来の構想の見直しがあり、今後、地元で構想を描いていただいて進めていくことが必要と思われる。

③温泉街の道路整備について

- ◇ トンネル完成後、温泉街を通り抜ける県道は市道へ移管されるため、温泉街の町並みにふさわしい道路整備ができればと考えている。今後、地元の温泉街活性化委員会や市観光課とも話し合いを持ち、トンネル工事に合わせて具体的に進めていく。
- ◆ 掘削の時期が1年弱遅れている理由は何か。原発が稼動すると予算が付くからやってもらえると思っていた。
- ◇ 県の事業であるので原発は関係ない。県の予算だけではなく国の予算も一部入っているため、国の予算付けで本年12月となった。
- ◇ トンネル事業予算がいくら付いているか金額を示してほしい。
- ◆ 二つのトンネルで19億円の予算が付いた。（6億円・13億円）
- ◇ 今後もこの計画は、湯田地区温泉場基本計画にそって進められていく。
- ◆ 12月着工であるが工事業者の決定はどうなっているか。
- ◇ 地元説明会後に回答をする。

2 旧高城西中・湯田小学校跡地利用

《意見交換の概要》

- ◆ 加工場として改築して地元に貸して欲しい
- ◆ 簡易宿泊施設として改築して地元に使わせて欲しい。
- ◆ 独居老人の集団宿泊出来るサロンの開催
- ◇ 廃校跡の施設改装が必要になる。公有財産貸付申請により貸付を受けて使用するか、または、市が事業主体となるには、使用目的を持つ行政財産として、施設設置条例を制定する必要がある。市で整備するのには施策合意が必要となる。コミュニティ協議会で事業計画を作成し、提出され、所管部局に検討依頼をされることが望ましい。
- ◆ 現在、本市で廃校となった学校の跡地利用はどうなっているか。また廃校跡地利用として企業誘致などの積極的なPRを行っているのか。
- ◇ 現在、廃校した学校は12校あるが、跡地利用されているのは2校であり、積極的な活動は見えてこない。市は地元で利用してほしいという思いである。強い思いを持って取り組んでほしい。
- ◆ 部分利用に制約があるのか。事業計画等の作成に当たって議員の支援はもらえるか。
- ◇ 部分利用に制約はない。事業計画の内容によっては制約も考えられる。事業計画書は関係部署にフォーマット作成を依頼する。
- ◆ 市直営の事業は計画がないのか（映画館・ボウリング場等）。それによって雇用が創出されるのでは。
- ◇ 民間投資による事業を進めている。
- ◆ 自治会館の老朽化が進んでおり、学校の教室の一室を自治会館として利用できないか。
- ◇ 市へ要望を出してほしい。

3 西回り自動車道湯田・西方サービスエリアの設置

《意見交換の概要》

- ◆ 湯田・西方地区の中間点に、西回り自動車や国道3号からも出入りができるサービスエリアを設置して、地域物産の販売ができるようにして欲しい。
- ◇ 先月24日、国土交通省の審議会の中で、無料区間でも休憩所・サービスエリアの設置について検討することが発表された。本市でも、川内水引IC～阿久根間の平成27年度事業化へ向けて鹿児島国道事務所・県・市に強く要望していく。
- ◆ インターから国道3号までは市道である。幅員が狭いため早目の対処計画が必要ではないか。また関連する河川の井堰・用水路対策も同時に進めるべきではないか。さらに湯田地区を縦断する市道は部分的に改善されてきたが、全面見直しが必要ではないか。
- ◇ 河川の井堰・用水路対策は、構想になくはないものと思う。
- ◆ 現在の西回り道建設の進捗はいかになっているか。
- ◇ 阿久根・野田間が工事を行っている。
- ◆ インターから国道3号までの幅員は確保できるのか。
- ◇ 高規格道路であるので、安全上整備されると思われる。

4 その他

《要望等》

- ◆ 観光地・甕島の観光客の受け入れ態勢の見直しを図って欲しい。
- ◇ 施設整備を早急に行い、高齢化が進んだ受け入れ者の対策も必要と思われる、今度、観光

物産協会と市観光シティセールス課が、甕島で意見交換会を開催するのでその課題としたい。

- ◆ 若者の定住化ができる、安定した企業の誘致はできないか。
- ◇ 市長によるトップセールスも行い、進出企業への補助制度も確立している。
- ◆ パチンコ店やその他類似企業の進出が目立つが、議会での取り扱いはいかにあるのか
- ◇ 市の誘致企業ではない。
- ◆ この地区（温泉街）の携帯電話の送受信が悪いが何とかならないか。
- ◇ 再度申し入れを行いたい。

- ◆ 薩摩高城駅に遊歩道ができたが、トイレがないので何とかして欲しい。

- ◆ 鳥獣被害に対する補助は、一部の地区に限定されるが、平等性はないのか。

- ◆ 議員は、議会活動・地域活動を積極的に行い、もう少し市民のために努力して欲しい。

- ◆ 本日、水引地区で安定ヨウ素剤の配布について説明をしているが、海岸地区の西方はどうなっているか。
- ◇ 確認して報告する。